

高等学校日语教材

第三册

新大学日本语

大连外国语学院日语学院 组织编写

主 审 陈 岩
主 编 蔡全胜
盛 凯

本教材为教育部高校外语
专业面向21世纪教学内容
课程体系改革课题立项项目



大连理工大学出版社

高等学校日语教材

新大学日本语

第三册

大连外国语学院日本语学院 组织编写

主 审	陈 岩	
主 编	蔡全胜	盛 凯
副主编	俞晓明	柴红梅
	林乐常	肖 爽

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

新大学日本语(第三册)/蔡全胜,盛凯主编. —大连:大连理工大学出版社,
2001.3

(高等学校日语教材)

ISBN 7-5611-1829-5

I. 新… II. ①蔡… ②盛… III. 日语-高等学校-教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 37353 号

大连理工大学出版社出版发行
大连市凌水河 邮政编码 116024
电话: 0411-4708842 传真: 0411-4701466
E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn
URL: <http://www.dutp.com.cn>
大连理工印刷有限公司印刷

开本: 787 毫米×1092 毫米 1/16 字数: 338 千字 印张: 14.75
印数: 1—6000 册

2001 年 3 月第 1 版 2001 年 3 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉 宋锦绣 责任校对: 萧 音
封面设计: 金 中

定价: 25.00 元

前 言

进入 21 世纪，以信息技术为主要标志的新科技革命将更加突飞猛进地发展，世界各国的经济合作与相互竞争、文化交流与互相影响将更加广泛而深刻。因而有人概括说，21 世纪是异文化间交流的时代。新时代的特点对外语人才的培养提出了新的要求，培养国际型、复合型、应用型人才成为外语人才培养的总体目标。而在微观上，则应注重培养语言的实践能力，强调对象国文化的习得。基础教材是外语专业最基本、最重要的教材，在迎来 21 世纪之际，应该有一套能满足新世纪人才培养目标需要的、新的基础日语教材。

现在，大连外国语学院日本语学院所使用的基础教材《大学日语》（同时被指定为辽宁省日语专业自学考试教材）编写于 1989 年，发行 10 余万册。它不仅保证了大连外国语学院的教学，而且在全国的日语教学中发挥了作用。但是，教材编成至今已近 10 年，而这 10 年，无论社会形势还是日语教学本身都发生了很大变化。随着中国市场经济体制的确立，对日交流的频繁，学习日语的人数迅速增加，以培养学习者语言运用能力，包括文化理解能力为主的教学目的越来越明确。为达到上述目的，新的教学观念、教学法，如功能意念，已经应用于教学实践，在学习语言的同时注重文化背景的学习。面对这些变化，我们的教材无论在教学观念上，还是语言材料上都显得有些陈旧，已难以满足当今教学的需求。近些年来，日本出版的教材倒是很多，其中亦不乏有特点的上乘之作。这些教材大有我们可以借鉴之处，但原封不动地照搬仍然不能适用于中国日语专业大学生。因此，编写一套新的、科学的、语言理论与语言实践（包括一定的文化背景知识）有机结合的基础日语教材已成为迫在眉睫的课题。这些就是我们编写《新大学日本语》的动因。

《新大学日本语》为高等学校日语专业基础阶段教材，共分一、二、三、四册。教材包容《高等学校日语专业基础阶段教学大纲》（高等教育出版社 1990 年版）规定的全部语法现象及单词数量。一、二册以语音、基本会话训练为主，每课设有「会話」「解説」「文型」「文法」「練習」「単語」「読み物」等五部分；三、四册转入“读”的训练，在扩大词汇量的同时，增加学习者对日本政治、经济、社会、文化的理解，每课设有「本文」「注釈」「練

習」「副文」「単語」等五部分。本教材有以下特点：

1. 坚持《高等学校日语专业基础阶段教学大纲》所规定的标准，又不完全拘泥于大纲，运用多种方法、手段完成大纲的要求。

2. 语言规范、地道，知识准确、全面。

3. 内容新颖，充满时代气息。

4. 注重语言实际运用能力的训练，又不偏废语言理论的传授，体现出专业日语基础教材的特点。

5. 句型法与功能意念法相结合，充分体现二者各自优势。

6. 将语法知识融入句型，使学习者通过例句理解语法。

7. 全面培养听、说、读、写、译技能，旁及文化背景知识。一、二册以会话为主要课文，配以反映日本社会、文化等内容的副课文。三、四册以读解文为主课文，并配有与主课文话题相关的副课文。

8. 练习形式多元化，内容丰富，给学习者以较为充分的思考、领悟、扩展的空间。

9. 配有规范、准确的发音指导。

10. 有汉语注释及中日语言比较说明，适应以汉语为母语者的学习需要。

作为编写者，应该说在教材编写的各个环节上都没敢疏忽，但囿于水平、资料等方面，错误、疏漏仍在所难免，诚望得到专家、同行和使用者的指正。本教材为国家教育部《高校外语专业面向 21 世纪教学内容和课程体系改革课题立项项目》，受到了高等学校外语专业教学指导委员会的亲切指导；日本国际交流基金日语中心专家木山登茂子女士精心地审看了日文稿；大连理工大学出版社副总编辑王佳玉女士为教材的设计、定稿、出版付出了辛勤的劳动，在此一并表示感谢。

编写者

2001 年春日

目 次

前 言	1
第 1 課 英語を習ってペットと交流	1
第 2 課 住まいの工夫	11
第 3 課 日本人の笑い——狂言	22
第 4 課 わたしはニュースキャスター	33
第 5 課 日本人の食生活	41
第 6 課 同じということ違うということ	52
第 7 課 文化というもの	62
第 8 課 日本のことわざ50 選	72
第 9 課 雑木林	86
第 10 課 日本の詩	96
第 11 課 鳥のいる〈異風景〉	104
第 12 課 文化交流を考える	114
第 13 課 おとうと	125
第 14 課 考えるということ	137
第 15 課 認識するということ	146
第 16 課 蜘蛛の糸	154
第 17 課 この小さな地球の上で	165
注釈一覧表	176
単語索引	180

第 1 課 英語を習ってペットと交流

タローは大学教授のクラークさん夫妻が、かわいがっているペットの犬の名前です。生まれてすぐクラーク家へもらわれてきてから、2年間、毎日、英語を聞いて生活してきました。それでタローは日本の名前をつけてもらって日本で生活しているのに、日本語はぜんぜんわかりません。2年間日本の大学で教えていたクラークさんがアメリカへ帰ることになりました。犬をつれて帰るのは難しいので、だれか犬をかわいがってくれる日本人にタローを飼ってもらいたいと思いました。クラークさんに頼まれて、わたしは犬の好きな友だちに次々に電話をして聞いてみました。

すると何人もの人がぜひ飼いたいと言ってくれました。その中でも家族中が大の犬好きで一番熱心に申し込んできたのは、高校時代のクラスメートだった中川さんでした。それで次の日曜日の午後、中川さんはクラークさんの家に行って、ご夫妻とタローに会いました。中川さんとタローのお見合いでした。中川さんがとても犬が好きだということがわかったので、クラークさんは安心してタローを中川さんに飼ってもらうことにしました。

ところがタローが初めて中川家に引っ越してきたその晩のことです。中川さんが慌ただしくわたしに電話をかけてきて、こう言いました。「大変なのよ、大急ぎでわたしに英会話を教えて！あなたもご存じのようにわたしは高校時代にあまり勉強しなかったのでも今でも英会話は苦手なのよ。でもタローと話をするために英語を使わざるをえないのよ。早く親しくなろうと思って必要になったのよ。“ご飯よ”とか“お手”とか“待て”とか“おいで”とか言ってもまったくわからない顔をしているの。本当に泣きたくなるほど困っているのよ。」「えっ？あなたがこれから英会話を習うの？」と聞くと、「泥縄だけど、それ以外にタローと交流する方法がないもの、仕方ないわ。でもタローと話すだけの英会話でいいのよ。」と真剣な声で重ねて頼むので、「では家へいらっしゃい。2～3時間、一緒に勉強してみましょう。」とわたしは答えました。

「シェイクハンズ」が「お手」よ、とか、「ウエイト」が「お待ち」とか「カムヒア」が「おいで」とか、犬との交流に必要なと思われる表現を20くらい、カードに書いて特訓しました。中川さんは2時間ぐらいで、なんとか英語らしく言えるようになって、大喜びで帰って行きました。

驚いたことに次の日の朝、またまたけたたましく電話がなりました。急いででみると、やっぱり中川さんからでした。「ねえ、聞いてよ！わたしの英語の発音は悪くないみたいよ。けさ“シェイクハンズ”と言ったら、一度ですぐ手を出してくれたのよ、タローが。わたしは日本人と英語で話したんではないのよ、いわばネイティブスピーカーのタローにわたしの発音が通じたってことでしょ？」と中川さんが大変興奮した声で

うれしそうに叫びました。

それからタローとできるだけいろいろと交流できるように英会話の勉強を続けているそうです。タローのおかげで苦手だった英会話が好きになったのですから、中川さんはうち中でタローを大切にしておかわいがっています。

でもタローも近所の子供たちと日本語で交流できるようになったそうです。また中川さんの自慢話がふえるでしょう。「ねえ、聞いて！うちのタローはバイリンガルよ！」という声が聞こえるようです。

質

問

1. タローは日本で生まれて、生活していたのに、なぜ英語しか分からないのか。
2. クラーク夫妻はどんな人にタローを飼ってもらいたかったか。
3. 犬との交流にはどんな語句が必要か。
4. この「読み物」の面白さはどこにあるか。
5. ペットについて日本と中国との事情を比較しなさい。

注 釈

1. [用言連体形]のに

接续助词。用于转折复句。有以下两种用法：

(1) 表示逆态的接续。可译为“偏偏……”、“却……”、“然而……”等。

- ① タローは日本の名前をつけてもらって日本で生活しているのに、日本語はぜんぜん分かりません。(虽然请人起了个日本名字叫太郎,并在日本生活,可是日语一窍不通。)
- ② 公害問題がこんなに騒がれているのに、市は対策を講じようとししない。(公害问题引发如此骚动,然而市里根本不采取对策。)
- ③ 年寄りなのに若い人と同じように運動しても疲れない。(他虽然上了年纪,可是即使像年轻人一样运动也不疲倦。)
- ④ 上手なのに、やらない。(能做得很好,却不。)

(2) 表示遗憾、责怪或埋怨的语气。这种用法一般省略后项的内容。

- ① 「薬は必ず飲みなさいと、あれだけいったのに……」(“我反复跟你说一定要吃药,可你……”)
- ② 「どうしてこの辞書を全然使ってくれないの。せっかく私があげたのに……」(“你为什么从来不用这本词典?我可是特意送给你的……”)
- ③ もう少し早く起きれば、汽車に間に合ったのに。(假如再早点儿起床,就赶上火车了。)

- ④ どうせ使うものだから、もっとたくさん買ってきてもよかったのに。(反正是要用的东西,再多买一些来就好啦。)

2. すると

接续助词。客观叙述前后两个事项相继发生。有以下两种用法:

(1) 表示确定条件,可译为“于是”。

- ① ベルを押した。すると玄関のドアが開いた。(按了一下门铃,于是大门打开了。)
② 終了のベルが鳴った。すると急に辺りが騒がしくなった。(结束的铃声响了,顿时周围变得吵闹起来。)

(2) 表示假定条件,可译为“那么”。

- ① 「僕は今までずっと勉強していたんだよ。」(“我刚才一直在学习来着呢!”)
「すると、お前はまだおやつを食べていないんだね。」(“那么,你还没吃间食吧。”)
② 「両親は私の扶養家族になっています。」(“父母由我抚养。”)
「すると、あなたはご長男というわけですね。」(“那么,就是说你是长子啦。”)

3. ところが

接续助词。用于句与句或段与段之间,表示逆接关系。可译为“然而”、“不过”、“可是”。

- ① 金星にも大気がたくさんある。ところが、この大気は二酸化炭素をたくさん含んでいる。(金星上也存在大量的大气,不过该大气中含有大量二氧化碳。)
② きのうデパートへ行きました。ところが、デパートは休みでした。(我昨天去了百货商店,可是商店没营业。)

4. でも

接续词。表示逆接关系。多用于口语,可译为“但是……”、“可是……”。

- ① 風邪を引いてしまった。でも、学校を休むほどではなかった。(患了感冒。但是还不至于请假不上学。)
② 田中さんは子どもが三人います。でも、女の子は一人もいません。(田中有三个孩子,可是没有一个是女孩。)

5. [動詞未然形] ざるをえない

这是表示“不得已而为之”的意思的句型。可译为“不得不……”等。

- ① タローと話をするために英語を使わざるをえないのよ。(为了和太郎说话,不得不使用英语啊。)
② 上司に命じられた仕事なら、いやでもやらざるをえない。(如果是上司指派的工作,即使不愿意也得干。)
③ 資金不足のため、この開発計画も今後大幅な修正をせざるを得ないだろう。(由于资金不足,这项开发计划今后恐怕也要进行大幅度的修改。)
④ 化学は好きではないが、必修だから取らざるをえない。(我不喜欢化学,但因为是必修课不得不学。)

6. [体言・用言終止形]とか[体言・用言終止形]とか

「とか」是并列助词。有以下两种用法:

(1)表示同类事物的并列。

- ①あの大学ではフランス語とか、中国語とかを第二外国語として勉強できる。(在那所大学,第二外语可以选修法语或中文。)
- ②ひまなときには、テニスをするとか、ゴルフをするとか、なるべく運動するように心がけている。(闲暇时打打网球或高尔夫球,尽可能多做些体育运动。)

(2)表示相反或相对应事物的并列。

- ①もうすぐ大地震が来るとか、来ないとかいう噂がある。(有传言说马上要发生大地震,也有说不会的。)
- ②来年もう一度大学試験に挑戦するとかしないとか、いつまでたってもはっきりしません。(一会儿说明年再次参加高考,一会儿又说不,总没个准儿。)

7.[用言連体形]ことに

「ことに」接在表示情感的形容词、形容动词、部分动词后面,强调其感情。可译为“……的是……”。

- ①うれしいことに、明日退院できるんです。(令人高兴的是,明天可以出院了。)
- ②20年も年が違うのに、驚いたことに、二人は夫婦だった。(让人吃惊的是,俩人年龄相差20岁竟是夫妻。)
- ③せっかく学校に慣れたのに、残念なことに、転校することになった。(好不容易适应了学校,遗憾的是又要转学了。)

8.～顔をしている

这是表示做出某种表情的惯用句型。可译为“做出……的表情”等。

- ①私がここにいるのに知らん顔をして行ってしまった。(我在这儿,可是他却佯装不知地走了。)
- ②あの人はたいへん困った顔をしています。(他一副非常为难的表情。)

9.[用言連用形]ても

接续助词。接在「が、な、ば、ま」行五段活用动词之后时浊化为“でも”。常用「いくら～ても～」、「たとえ～ても～」的句型,有以下几种用法:

(1)表示即使前项成立,也不会影响后项。可译为“无论怎么……也……”、“即使……也……”。

- ①雨が降っても行くことにしましょう。(即使下雨也去吧。)
- ②たとえ何もなくてもやっぱりわが家が一番だ。(即使一无所有,也是自己的家最好。)
- ③君が行っても行かなくても、かまわない。(你去不去都没关系。)

(2)以既成事实或已然条件表示逆接关系。可译为“无论怎么……都……”、“即使……还……”。

- ①いくら呼んでも返事が無かった。(无论怎么叫都没有回答。)
- ②何度も聞いても、何を言っているかさっぱり理解できなかった。(听了好几遍,还是无法理解说的是什么。)
- ③いつ電話をしても家にいたためしがない。(无论什么时候挂电话从来没有在家的)

时候。)

(3)表示事物的极限。多接在与数量或程度副词有关的形容词或形容动词后面。可译为“最……也……”、“再……也……”。

- ①毎日遅くても十時には家に帰る。(每天最晚也十点钟回家。)
- ②寒くてもこの地方では、気温が零度以下になることはない。(这个地方的气温最冷也不会低于零度。)
- ③これは安くても、15000 円はするでしょう。(这个东西再便宜也值 1 万 5 千日元吧。)

10. [用言終止形] もの

这是表示为自己辩解或说明理由(如向亲近的人撒娇等),多为女性使用。

- ①「あっ、私のベストまた着てる。どうして、黙って着るの。」(“啊,你又穿着我的马夹!为什么不打招呼就穿呢?”)
「だって、これ、すきなんだもの。それに、お姉さん、いなかったし…」(“我喜欢这件嘛!而且你当时又不在家。”)
- ②「どうして外に出ないの。」(“为什么不去外面?”)
「だって、外はとっても寒いんですもの。」(“外面太冷了啊!”)
- ③あの男の人は見栄張りで、尊敬なんかできないんですもの。(那个男子追求虚荣,无法令人尊敬。)

11. [用言連体形・体言] だけ(の)

这是表示事物的局限或做某事所要求的最低程度、数量等意思的句型。

- ①タローと話すだけの英会話でいいのよ。(英语会话只要达到能和太郎对话的程度就行了。)
- ②人数だけの夕食を支度する。(按人数准备晚餐。)
- ③あまり喜ぶなよ。安いには安いだけのわけがあるんだ。(别太高兴了。便宜自有便宜的道理。)

12. [用言終止形・体言+の] おかげで

这是表示得益托福之意的句型,可译为“多亏”、“幸亏”等。

- ①手術が早かったおかげで、怪我が治りました。(幸亏手术及时,伤已痊愈。)
- ②彼がけさ電話をかけてきてくれたおかげで、遅刻しないですんだ。(多亏他今天早晨打来了电话,我才没迟到。)
- ③私が合格できたのは、日本語を教えてくれた田中さんのおかげだ。(我能合格,可多亏了教我日语的田中先生。)



問題一、次の「中」という字は「じゅう」か「ちゅう」かその読み方をつけなさい。

午前中 家族中 世界中 夏休み中 一日中 仕事中

日本中 営業中 食事中 電話中 授業中 町中 国中

問題二、次の文の _____ にはどんな言葉を入れたらいいか。①～④から最も適当なものを一つ選びなさい。

- プレゼントをもらったので、_____ の手紙を書きました。
①おいおい ②おかげ ③おみまい ④おれい
- 新しい生活にだんだん _____ きました。
①おぼえて ②すんで ③なれて ④はいつて
- 授業が終わって全員 _____ 立ち上がった。
①いっぽうに ②いっそうに ③いっせいに ④いったいに
- 後で大きな物音がしたので、_____ と、看板が倒れていた。
①ふりまわる ②ふりみだす ③ふりわけろ ④ふりむく
- _____ な価格の家を見つけた。
①手近 ②手前 ③手頃 ④手順
- 運転中は注意を _____ ように。
①おこたろ ②おこたらない ③おかす ④おかさない
- 試合は3対2で相手チームが _____ している。
①リード ②ムード ③サード ④カード
- 彼女が無事、犯人から逃げられるかどうか _____ しながら映画を見た。
①ふらふら ②ひらひら ③くらくら ④はらはら

問題三、次の _____ に例のように「～がる」の形で適当な言葉を入れなさい。

例：母は父がいないと楽だと言っていました。もちろんこれは冗談で、本当は寂しがっているんです。父が電話をかけてくると喜ぶので分かります。

- 母は子どもがいないと静かでいいと言っています。もちろんこれは冗談で、本当は _____ 。学校から帰ってくると喜ぶので分かります。
- 学生は宿題が少ないと楽でいいと言っています。もちろんこれは冗談で、本当は _____ 。宿題を出すときすぐ喜んでやるので分かります。
- 父はネクタイなんて1本あればいいと言っています。もちろんこれは冗談で、本当は _____ 。ネクタイをプレゼントにもらおうと「ありがとう」と嬉しそうな顔をするので分かります。
- 母は父と出かけるとけんかになると言っていました。もちろんこれは冗談で、本当は _____ 。父が出かけようと言うとき「はい」と喜んでいくので分かります。

問題四、次の文を読んで、A～Eの中から適当だと思うものを選び、()の中に入れなさい。ただし、同じ言葉を二度と使わないこと。

山田さんは病気です。()毎日働いています。山田さんはどうしてもしなければならぬ仕事があつて、休めないのです。()みんなで助けることにしました。

山田さんは田舎へ移りました。()病気はどんどんよくなりました。日曜日にみんなが見舞いに行きました。()山田さんは家にいませんでした。

- A、すると B、ところが C、それで D、それなのに
E、そこへ

問題五、次の()に「あげる」、「もらう」、「くれる」を適当な形で入れなさい。

1. そんなに欲しければ、一枚書いて()よ。
2. 貸して()より、自分で買ったほうがいい。
3. あの人はえらそうだし、貸しては()ないよ。
4. 君が借りて()なければ、A 君に借りて()よ。
5. 人から何かを貸して()時はちょっと言い出しにくい。
6. 息子が薦めることだし、行って()ましょう。
7. もっと大勢の人に聞いて()たら、どうです？
8. あなたにも A 君の演説を聞いて()ませんか。

問題六、例のように「～とか～とか」で、下の文を完成しなさい。

例：ご飯の時いつも(うちに帰っているかな)(このテレビを見ているかな)

→ご飯の時いつもうちに帰っているかなとか、このテレビを見ているかなとか言っています。

1. すき焼きを作るのには(肉)(野菜)→
2. 家の広告にはいつも(駅から近くて便利)(新しくてきれい)→
3. 彼に電話するといつも(来週は行く)(あとで返事する)→
4. 先生はいつも(勉強しなさい)(頑張りなさい)→
5. あの人に会うといつも(一日 5 時間勉強した)(スポーツがよくできた)→

単 語

【本文】

①ペット	〔名〕	宠物
①①教授(きょうじゅ)	〔名〕	教授
②クラーク	〔人名〕	克拉克
①夫妻(ふさい)	〔名〕	夫妻
①飼う(かう)	〔他五〕	饲养
②次々(つぎつぎ)	〔副〕	接连不断
①熱心(ねっしん)	〔形動〕	热情、热诚
④⑤申し込む(もうしこむ)	〔他五〕	申请、提出
④クラスメート	〔名〕	同班同学
①中川(なかがわ)	〔人名〕	中川

①お見合い(おみあい)	〔名〕	相亲、相看
⑤慌ただしい(あわただしい)	〔形〕	慌张
①大急ぎ(おおいそぎ)	〔名〕	紧急
①③苦手(にがて)	〔形動〕	不好对付、不擅长
③親しい(したしい)	〔形〕	亲密、亲昵
②困る(こまる)	〔自五〕	为难
①泥縄(どろなわ)	〔名〕	临阵磨枪、临难抱佛脚
①交流(こうりゅう)	〔名・自サ〕	交流
①真剣(しんけん)	〔名・形動〕	认真、正经
①重ねる(かさねる)	〔他下一〕	摺、再加上
③答える(こたえる)	〔自下一〕	回答、答复
③①表現(ひょうげん)	〔名・他サ〕	表达
①特訓(とっくん)	〔名〕	特训
③大喜び(およろこび)	〔名〕	非常高兴
①②またまた	〔副〕	又
⑤けたたましい	〔形〕	喧嚣、嘈杂
シュイクハンズ	〔名〕	握手
ネイティブスピーカー	〔名〕	说母语的人
①興奮(こうふん)	〔名・自サ〕	兴奋、激动
②叫ぶ(さけぶ)	〔自五〕	大声喊叫
①近所(きんじょ)	〔名〕	附近、近邻
④自慢話(じまんばなし)	〔名〕	得意的话、吹牛
バイリンガル	〔名〕	能用两种语言自由交谈的人
【注釈】		
⑤公害問題(こうがいもんだい)	〔名〕	公害问题
④①講じる(こうじる)	〔他上一〕	谋求
③④年寄り(としより)	〔名〕	老人
③間に合う(まにあう)	〔自五〕	赶得上
①終了(しゅうりょう)	〔名・自他サ〕	完结、结束
①急に(きゅうに)	〔名・形動〕	突然
④騒がしい(さわがしい)	〔形〕	喧闹、嘈杂
②おやつ	〔名〕	点心、茶点；间食
④扶養家族(ふようかぞく)	〔名〕	抚养家属
①③長男(ちやうなん)	〔名〕	长子
①金星(きんせい)	〔名〕	金星、太白星
①大気(たいき)	〔名〕	大气
⑤二酸化炭素(にさんかたんそ)	〔名〕	二氧化碳

②含む(ふくむ)	〔他五〕	包含、包括
①上司(じょうし)	〔名〕	上级
④③命じる(めいじる)	〔他上一〕	命令、吩咐
④資金不足(しきんふそく)	〔名〕	资金不足
①今後(こんご)	〔名〕	今后
⑩大幅(おおはば)	〔名〕	大幅度
①化学(かがく)	〔名〕	化学
⑩必修(ひっしゅう)	〔名〕	必修
第二外国語(だいにがいこくご)	〔名〕	二外
①ゴルフ	〔名〕	高尔夫
⑩なるべく	〔副〕	尽量、尽可能
⑤心掛ける(こころがける)	〔他下一〕	留心、留意
③大地震(だいじしん)	〔名〕	大地震
⑩噂(うわさ)	〔名〕	谈论; 风言风语
⑩挑戦(ちょうせん)	〔名・自サ〕	挑战
③はっきり	〔副・自サ〕	清楚; 明朗
②知らん顔(しらんかお)	〔名〕	生人、佯装不知
③返事(へんじ)	〔名・自サ〕	答复、回话
③さっぱり	〔副・自サ〕	全然、丝毫也(下接否定)
③ためし	〔名〕	先例、实例
②地方(ちほう)	〔名〕	地区
①零度(れいど)	〔名〕	零度
①以下(いか)	〔名〕	以下
①ベスト	〔名〕	马夹
②黙る(だまる)	〔自五〕	沉默、不作声
④⑤見栄っ張り(みえっぱり)	〔名〕	虚饰外表(的人)
⑩尊敬(そんけい)	〔名・他サ〕	尊敬
⑩支度(したく)	〔名・自他サ〕	准备、预备

【練習】

⑩営業(えいぎょう)	〔名・自サ〕	营业
⑩全員(ぜんいん)	〔名〕	全体人员
④立ち上がる(たちあがる)	〔自五〕	站起来
④③物音(ものおと)	〔名〕	响动、声响
①価格(かかく)	〔名〕	价格、价钱
④薦める(すすめる)	〔他下一〕	推荐
⑩演説(えんぜつ)	〔名・自サ〕	演说

- ①すき焼き(すきやき) [名] 日式牛肉火锅
 ②広告(こうにく) [名] 广告

おくりもの 贈り物

祝福の気持ちを表わすために品物を贈るということは、どの国にもどの民族にも共通の習慣です。日本でも、出産、七五三、誕生日、入学、卒業、成人式、就職、結婚、新築、昇進、還暦など、人生のいろいろな場面でお祝いの品を贈ったり贈られたりします。

贈り物の本来の意味は、相手に対する気持ちを品物に託して届けることです。そして品物を贈るときには、包装にも気を配ります。日本では、昔から気持ちや感情をあまりあらわにしないことが美德とされ、「包む」ことに重きが置かれるようになりました。品物をいかに美しく包むかを昔の人々が工夫したおかげで、数々の見事な包み方が生まれましたが、一方で中身より外観が重視されたり、過剰包装が問題になったりしています。

質問：中元と歳暮について教えてください。

日本の贈答習慣で特徴的なことは、夏の中元、冬の歳暮のように季節の慣例となっている贈答があることです。これはお祝いの贈答と違って、日ごろ世話になっている人への感謝の意味で贈るものです。個人の場合は、両親、仲人、上司、先生、かかりつけの医者など、また会社の場合は取引先がおもな贈り先となっています。



第 2 課 住まいの工夫

人間の生活は、自然との戦いから始まったと言われている。戦いといっても、初めは、自然の厳しさからどのように身を守るかということであった。そのために、人間は住まいを作った。気候や風土に対する工夫は、建築の大切な要素となったのである。

かつて北極圏の人々は、冬になると、雪の固まりを四角に切り、御椀を伏せたような形に積み上げて家をこしらえていた。寒い土地で雪の家とは不思議に思われるかもしれないが、雪は、木や石よりずっと熱が伝わりにくいものである。雪でできているから、火をどんどん燃やすというわけにはいかないが、わずかな火でも、または体温だけでも、熱が外へ逃げなければ、そのうちに、部屋の中が暖まるというわけである。

次に、暑い地方ではどうだったのだろうか。南アフリカのある種族は、泥を固め、草で屋根を覆って、家を作っていた。泥の家は、太陽光線を避けるのに都合がよかったからである。

暑い国でも、東南アジアのように雨の多い所では、泥の家だと、たちまち崩れてしまう。それで、竹や木を組み合わせ、風通しのいい家を建てた。また、地面に直接建てずに、地上や水上に支柱を立て、その上に家を作ることもあった。

ところで、日本の住まいはどうだったのか。まず気候の面から考えてみよう。日本の冬は、寒いといっても、東京でせいぜい零下五、六度程度だから、着るものを工夫するとか、火を焚くとかによって寒さはある程度は防ぐことができる。ところが、夏は、気温が高い上に、湿度も高いため、大変蒸し暑く感じられる。そこで、昔の日本人は、夏を涼しく、清潔に過ごせるように工夫をした。昔ながらの日本家屋の取り外しのできる襖や障子、少ない壁、これらはすべて風を通すため、役に立つのである。

次に、材料の面から考えてみよう。これは、どの地域でも、容易に手に入れられるものを利用していた。北極圏の雪、東南アジアの竹や木などみなそうである。日本も例外ではない。外国の人は、よく、日本の家は木と紙でできていると言うそうだが、昔ながらの日本家屋は確かに大部分の材料がそうである。殊に柱など骨組みは、ほとんどが木材である。これは、日本には昔から建築に適した木が豊富だったということが大きな理由であろう。

しかし、木造の家屋は、土台が腐りやすい、火災を起こしやすいなどという欠点もある。地震や台風で倒される恐れもある。そこで、最近では、金属やセメントなど鉱物質の材料を多く用いている。これは、日本の工業が発展し、交通も発達して、さまざまな材料が遠く離れたところからでも楽に入手できるようになったからである。また、外国の影響を受けて、西洋風の生活様式を採り入れた結果でもある。もっとも、鉱物質の材料を用いた家屋には、通風が悪くなりがちで、湿気が多くなるというような短所もある。